

第5章 健全な水循環の維持又は回復に関する目標

・ 浜名湖圏域における水循環に関する課題を踏まえて、分類ごとに目標を設定

水質	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浜名湖の適切な水質を維持する必要がある ・ 地下水塩水化の状況監視を継続する必要がある ・ 泥等の増加原因特定や混入による被害を把握する必要がある (留意点) 佐鳴湖等において、水質改善の努力がされ、改善傾向 水質と水産資源の両者の推移、他県の動向や国の水質改善の考え方を注視
	目標1	水利用や自然環境に大きな影響を与えず、 かつ生活環境を保全する上で望ましい水質を維持する

水量	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取水制限時の適正な水利調整が必要 ・ 浜名湖北部地域等における代替水源の確保が必要 (留意点) 地下水は、利用可能量に対して実績揚水量が下回っている 天竜川水系、豊川水系における取水制限の影響を受ける
	目標2	渇水や地下水障害の状況を把握、監視し、 水の利用と保全のバランスを適正に保つ

災害・治水	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流域治水の取組による水害等の被害の最小化が必要 ・ 県管理河川の整備率向上が必要 ・ 土砂災害危険箇所の整備率向上が必要 ・ 流草木の発生状況の把握及び発生時の連携が必要 ・ 防潮堤や湖岸施設の整備、改修が必要 (留意点) 昭和49年七夕豪雨を契機に、河川整備が進められている 防潮堤や命山の整備、津波避難施設空白域の解消が進められている
	目標3	洪水、土砂災害、高潮、津波等による災害の発生を防止し、 被害軽減のための取組をあらゆる関係者と一体となって推進する

自然環境	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荒廃森林の再生が必要 ・ 浜名湖等における圏域特有の生態系の保全が必要 (留意点) 多様な地質や地理条件に応じた生態系が存在する 生物の繁殖場所や隠れ場所として重要な干潟やアマモ場が存在している
	目標4	圏域固有の生態系をはぐくむ水環境を保全・再生・創出する

課題

- ・ 農業・農村の多面的機能を発揮する取組への支援が必要
 - ・ 県指定名勝浜名湖の良好な景観の保全が必要
 - ・ 水産資源の回復が必要
- (留意点) 入り組み変化に富んだ湖岸から湖面にかけての自然景観が評価されている
近年、食害等によりアサリの漁獲量が不安定

暮らし

目標5

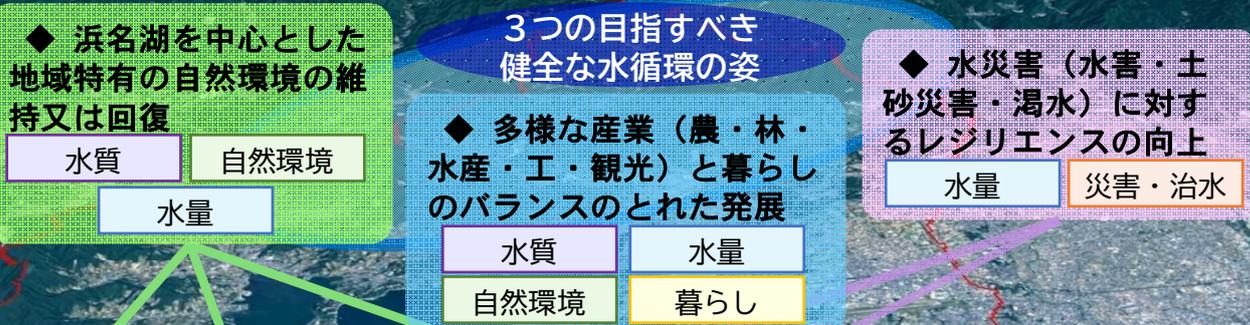
海・湖・川の恵みの持続的な利用を確保するとともに、汽水湖としての特長を活かしながら、
安いで、豊かで、美しい浜名湖を目指す

将来目指すべき健全な水循環の姿と目標の関係

- ・ 浜名湖圏域では5つの目標を達成することで、健全な水循環の姿を目指す
- ・ 健全な水循環の姿は複数の目標と関連しており、全体を見通した展開が必要

理念

いのちと恵みをはぐくむ「浜名湖」と生きる
～特色ある自然環境の保全と多様な産業の未来のために～



水利用や自然環境に大きな影響を与えず、かつ生活環境を保全する上で望ましい水質を維持する

渇水や地下水障害の状況を把握、監視し、水の利用と保全のバランスを適正に保つ

洪水、土砂災害、高潮、津波等による災害の発生を防止し、被害軽減のための取組をあらゆる関係者と一体となって推進する

圏域固有の生態系をはぐくむ水環境を保全・再生・創出する

海・湖・川の恵みの持続的な利用を確保するとともに、汽水湖としての特長を活かしながら、安いで、豊かで、美しい浜名湖を目指す

5つの目標

第6章 目標を達成するために実施する施策

- ・ 目指すべき姿、目標達成に向け、関連計画等での取組と連携して施策を講じる
- ・ 課題に対応する既往の取組がない場合、関係機関と連携、協働する

目指すべき姿	目標	課題	No	施策	施策実施に関連する計画
浜名湖を中心とした地域特有の自然環境の維持又は回復	水利用や自然環境に大きな影響を与えず、かつ生活環境を保全する上で望ましい水質を維持する	浜名湖の適切な水質維持	1	河川、湖沼における水質改善に関する施策や活動の継続	佐鳴湖水環境向上行動計画
			2	適切な汚水処理	
		地下水塩水化の状況監視	3	地下水観測態勢の継続	第4次静岡県環境基本計画
		河川や用水路等のモニタリング及び泥等の増加原因究明	4	河川や用水路等のモニタリング及び泥等の状況把握	—
	湧水や地下水障害の状況を把握、監視し、水の利用と保全のバランスを適正に保つ	取水制限時の適正な水利調整	5	水資源の確保に向けた利水関係者との適宜適切な調整	第4次静岡県環境基本計画
		浜名湖北部地域における代替水源確保	6	地下水取水基準の見直し	
	圏域固有の生態系をはぐくむ水環境を保全・再生・創出する	荒廃森林の再生	7	森の力再生事業等の実施	静岡県森林共生基本計画
			8	森林の多面的機能の発揮	
		浜名湖等地域特有の生態系の保全	9	「はまなこ環境ネットワーク」や「浜名湖の水をきれいにする会」等の活動促進	<改訂版>ふじのくに生物多様性地域戦略
			10	干潟・アマモ場等の保全	

目指すべき姿	目標	課題	No	施策	施策実施に関連する計画
多様な産業（農・林・水産・工・観光）と暮らしのバランスのとれた発展	水利用や自然環境に大きな影響を与えず、かつ生活環境を保全する上で望ましい水質を維持する	水質 4課題	—	1～4の再掲	
	湧水や地下水障害の状況を把握、監視し、水の利用と保全のバランスを適正に保つ	水量 2課題	—	5～6の再掲	
	圏域固有の生態系をはぐくむ水環境を保全・再生・創出する	荒廃森林の再生	—	7～8の再掲	
	海・湖・川の恵みの持続的な利用を確保するとともに、汽水湖としての特長を活かしながら、安心で、豊かで、美しい浜名湖を目指す	県指定名勝浜名湖の保全	11	浜名湖の保存活用事業の推進	浜松市文化財保存活用地域計画
			12	県指定名勝である浜名湖の適切な保存と活用に係る調整	浜松市文化財保存活用地域計画
		農業・農村の有する多面的機能の発揮	13	地域ぐるみの活動による農地の多面的機能の維持・発揮	静岡県農業農村整備みらいプラン
14	土地改良施設の耐震化や更新整備を推進	静岡県農業農村整備みらいプラン			
水産資源の回復	15	アサリ資源の保全と漁獲する漁業者の取組支援	<改訂版>ふじのくに生物多様性地域戦略		

目指すべき姿	目標	課題	No	施策	施策実施に関連する計画
水災害（水害・土砂災害・濁水）に対するレジリエンスの向上	渇水や地下水障害の状況を把握、監視し、水の利用と保全のバランスを適正に保つ	水量 2課題	-	5～6の再掲	
	洪水、土砂災害、高潮、津波等による災害の発生を防止し、被害軽減のための取組をあらゆる関係者と一体となって推進する	流域治水の取組による水害等の被害の最小化 県管理河川の整備率向上 土砂災害危険箇所の整備率向上	16	県管理河川の河川改修	都田川水系流域治水プロジェクト 都田川河川整備計画
			17	都田川ダムの治水活用	
			-	森の力再生事業等の実施（5の再掲）	都田川水系流域治水プロジェクト（5の再掲）
			-	土地改良施設の耐震化や更新整備を推進（16の再掲）	都田川水系流域治水プロジェクト（16の再掲）
			18	土砂災害防止施設の整備の推進	静岡県の新ビジョン
			19	河川、海岸への流木やごみの流入を未然に防ぎ、発生した場合は連携して処理する	-
	防潮堤や湖岸施設の整備、改修	20	湖岸施設及び海岸保全施設の整備の推進	遠州灘沿岸海岸保全基本計画	

施策の実施地域

目指すべき姿	目標	No	施策	対象地域				
				流域	山間地域	農村地域	都市地域	湖沼・海域
自然環境の維持又は回復 （浜名湖を中心とした地域特有の）	目標1	1	河川、湖沼における水質改善に関する施策や活動の継続	○	○	○	○	○
		2	適切な汚水処理	○		○	○	
		3	地下水観測態勢の継続	○				
		4	河川や用水路等のモニタリング及び泥等の状況把握			○	○	
	目標2	5	利害関係者との適正な水利用の調整	○				
		6	地下水取水基準の見直し	○		○	○	
	目標4	7	森の力再生事業等の実施		○			
		8	森林の多面的機能の発揮		○			
		9	「はまなこ環境ネットワーク」や「浜名湖の水をきれいにする会」等の活動促進	○				○
		10	干潟・アマモ場等の保全					○
目標1	-	1～4に同じ						
目標2	-	5～6に同じ						
目標4	-	7～8に同じ						
多様な産業（農・林・水産・工・観光）と暮らしのバランスのとれた発展	目標5	11	浜名湖の保存活用事業の推進					○
		12	県指定名勝である浜名湖の適切な保存と活用に係る調整					○
		13	地域ぐるみの活動による農地の多面的機能の維持・発揮			○		
		14	土地改良施設の耐震化や更新整備を推進			○		
		15	アサリ資源の保全と漁獲する漁業者の取組支援					○
水災害（水害・土砂災害・濁水）に対するレジリエンスの向上	目標2	-	5～6に同じ					
	目標3	16	県管理河川の河川改修	○	○	○	○	
		17	都田川ダムの治水活用	○		○	○	
		-	森の力再生事業等の実施					7に同じ
		-	土地改良施設の耐震化や更新整備を推進					14に同じ
		18	土砂災害防止施設の整備の推進		○			
		19	河川、海岸への流木やごみの流入を未然に防ぎ、発生した場合は連携して処理する	○				○
		20	湖岸施設及び海岸保全施設の整備の推進					○

指標の種類と設定の考え方

- ・計画の確実な推進のために、指標及び目標値を設定して進捗状況を管理
- ・目標の達成状況に対して「健全な水循環の状態を表す指標」、施策の進捗状況に対して「施策の進捗状況を管理する指標」を設定
- ・各圏域の緊急性を表すため令和5年度に整理した「緊急性指標」を参考に選定

健全な水循環の状態を表す指標

- 目指すべき健全な水循環の姿に到達するために設定した、「5つの目標」の達成状況を評価するための指標
 - ・様々な取組を実施した結果として表れる効果
 - ・目標値は、関連計画と調整、整合させて設定
 - ・把握・評価には、指標のモニタリングが必要
 - ・例：水質環境基準の達成率（COD等）、水害・土砂災害による死者数 等

施策の進捗状況を管理する指標

- 目標を達成するために必要な「施策」の実施状況を把握、管理するための指標
 - ・目標値は、関係者が実施する施策の実施量で設定
 - ・例：汚水処理人口普及率、森林整備面積、参加者数 等

浜名湖圏域の指標の設定手順

10

- ・浜名湖圏域の目標や施策に応じて、昨年度までに整理した緊急性評価指標一覧を出発点として、手順①～④により、計画における適用性を確認して設定
- ・適用性：課題との対応有無、目標値設定の可否、代替が可能な指標の有無

手順① 浜名湖圏域の目標・施策に対応する指標を
令和5年度の緊急性評価指標一覧に掲げる指標の中から選択する

対応する指標あり

対応する指標なし

手順② 各計画等における目標値の有無を確認する

目標値なし

目標値あり

手順③ 代替が可能な指標の有無を確認する

あり

なし

原則採用

代替指標を原則採用

指標の設定可否を検討

手順④ 流域水循環協議会で確認し最終決定

【健全な水循環の状態を表す指標】

- ・ 目標に対応する緊急性評価指標を確認し、目標値の設定可否を検討
- ・ 目標値の設定が難しい場合、関連計画等から考えられる別の指標を検討

目標	対応する指標(案)	緊急性 指標	指標の概要	関連計画等
水利用や自然環境に大きな影響を与えず、かつ生活環境を保全する上で望ましい水質を維持する	公共用水域におけるCOD環境基準の達成地点の割合	○	浜名湖(8地点)における、環境基準を満足する地点の割合	緊急性評価指標
湧水や地下水障害の状況を把握、監視し、水の利用と保全のバランスを適正に保つ	適正揚水量を確保している地域数		県内の地下水規制区域(5地域)における、地下水利用可能量に対する実績揚水量の達成状況 全県目標値：5地域/5地域(毎年)	第4次静岡県環境基本計画
洪水、土砂災害、高潮、津波等による災害の発生を防止し、被害軽減のための取組をあらゆる関係者と一体となって推進する	風水害・土砂災害による死者数		県内の風水害、土砂災害による死者数 全県目標値：風水害 0人(毎年) 土砂災害0人(毎年)	静岡県の新ビジョン 富国有徳の美しい“ふじのくに”の人づくり・富づくり 後期アクションプラン
圏域固有の生態系をはぐくむ水環境を保全・再生・創出する	保護地域及び自然共生サイトの面積		自然公園、都道府県自然環境保全地域、鳥獣保護区、特別緑地保全地区、保護林、保護水面、共同漁業権区域(河川を含まない)の面積の計(重複除く)	生物多様性 はままつ戦略2024
海・湖・川の恵みの持続的な利用を確保するとともに、汽水湖としての特長を活かしながら、安心で、豊かで、美しい浜名湖を目指す	木材生産量		緊急に整備する必要がある荒廃森林として計画した第1期(H18~27)及び第2期(H28~R2)実績に第2期残計画の年次計画を加えた累計整備計画面積 全県目標値：21,339ha(R5)	令和6年度版 静岡県森林共生白書

【施策の進捗状況を管理する指標】

- ・ 緊急性評価指標や各計画の指標から、今回の施策に対応する指標を整理
- ・ 関連計画に定められている指標は、各計画の進捗状況をもって管理する

施策	対応する指標(案)	緊急性 指標	指標の概要	関連計画等
河川、湖沼における水質改善に関する施策や活動の継続	浜名湖環境保全活動参加者数		流域団体ネットワークが主催する交流会参加人数、浜名湖の水をきれいにする会の活動人数、外来植物撲滅大作戦参加人数の合計	(改訂版) ふじのくに 生物多様性 地域戦略
「はまなご環境ネットワーク」や「浜名湖の水をきれいにする会」等の活動促進				
干潟・アマモ場等の保全				
適切な汚水処理	汚水処理人口普及率	○	汚水処理施設による整備人口の総人口に対する割合	緊急性評価指標
森の力再生事業等の実施	森の力再生面積		緊急に整備する必要がある荒廃森林として計画した第1期(H18~27)及び第2期(H28~R2)実績に第2期残計画の年次計画を加えた累計整備計画面積	令和6年度版 静岡県森林共生基本計画
地下水取水基準の見直し	取水基準の見直し		地下水流動量解析調査に基づく取水基準見直し完了	第4次静岡県環境基本計画
森林の多面的機能の発揮	森林の多面的機能を持続的に発揮させる森林整備面積		森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法に基づき、森林吸収源対策として計画した整備面積	令和6年度版 静岡県森林共生基本計画
地域ぐるみの活動による農地の多面的機能の維持・発揮	基幹農業水利施設の更新整備数		整備が必要な基幹農業水利施設のうち、更新・機能向上を図る整備に着手した施設数	静岡県 農業農村 未来プラン 2022▶2025
土地改良施設の耐震化や更新整備を推進				
県管理河川の改修	県管理河川整備率	○		緊急性評価指標
土砂災害防止施設の整備の推進	土砂災害危険箇所整備率	○		緊急性評価指標